

2008年度バンダイナムコグループ合同入社式 トップメッセージ

新しい価値創造のために強い好奇心を持ち情報を集め続けることが本当の閃きにつながる

株式会社バンダイナムコホールディングス

バンダイナムコグループは、エンターテインメントを通じて「夢・遊び・感動」を世界中の人々に提供し続けることをミッションとしています。そして、その結果「世界で最も期待されるエンターテインメント企業グループ」になるという大きな夢を持っています。今日から皆さんはお客様やユーザーの皆様に「夢・遊び・感動」をお届けするスタッフの一員です。

私は皆さんには、先輩社員と「違う価値観」「違う目線」で社内を見廻し、会社に新しい息吹やアイデアをもたらしてくれることを期待しています。そのために3つのお願いがあります。

1つは、「自分の好きな事、やりたい事」を常に出し続けて下さい。毎日の仕事の中で自分を見失ってしまわないように、「大きな夢」を失わないように、“何故バンダイナムコグループに入社したのか？” “自分の好きなこと、やりたいことは何か？” “自分の夢は何か？” を常に心に持ち続けながら頑張っ

て欲しいと思います。志を大きく持ち、好きな仕事を通して成長して下さい。
2つ目は世の中の動きに敏感になって欲しいということです。趣味・趣向、流行・はやり、技術、そして海外の動きにも敏感になって下さい。大きくアンテナを拡げて貪欲に「情報」を集めて欲しいのです。会社一辺倒の人間にならずに、学生時代の友人や先輩、異業種の仲間とも積極的に交流して下さい。皆さんには「強い好奇心」を持ち続けて欲しいのです。商品・サービスなど新しい価値を創造するために、強い好奇心を持ち貪欲に情報を集める続けることが、単なる思いつきではない本当の閃きにつながるのです。エンターテインメントの仕事には、この閃きが大変重要です。

3つ目は、解決できない問題や悪い情報は直ちに報告して下さい。皆さんが悩んだ時の判断の基準は「損得よりも善悪」です。「会社のため」や「会社の損得を第一」で判断せず、法律や倫理・道徳に照らして正しいかを判断の基準にして下さい。最近様々な会社が事件を起こしています。「夢・遊び・感動」を提供するバンダイナムコグループはこのような事件を起こす訳にはいきません。「報・連・相」という言葉があります。良いことは報告しなくても自然に伝わりますが、悪いことは報告が遅れると取り返しのつかないこととなります。風通しのよいグループにしていきましょう。

皆さんの頑張りに心から期待します。

株式会社バンダイナムコホールディングス 代表取締役社長 高須武男

4月1日(本日) グループ13社 171名の新入社員参加のもと開催されたバンダイナムコグループ合同入社式でのトップメッセージより抜粋しました。

バンダイナムコグループ合同入社式参加企業(順不同) (株)バンダイ (株)ナムコ (株)バンダイナムコゲームス バンダイネットワークス(株) バンダイビジュアル(株) (株)セイカ (株)ブレックス (株)サンリンク (株)バンプレスト (株)ベック (株)VIBE (株)バンダイロジパル (株)ハピネット